

平成 19 年 9 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 7 月 11 日

上場会社名 マルサンアイ株式会社
 コード番号 2551
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下村 鈞爾
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 鈴木 擴司

上場取引所 名証二部
 URL <http://www.marusanai.co.jp/>
 TEL (0664) 27 - 3700

(百万円未満切捨て)

1. 平成 19 年 9 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 18 年 9 月 21 日 ~ 平成 19 年 6 月 20 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月期第3四半期	13,666	6.8	80	-	40	-	123	-
18年9月期第3四半期	14,658	1.3	149	79.5	60	89.9	18	-
18年9月期	19,319	-	176	-	72	-	3	-

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月期第3四半期	10	81	-	-
18年9月期第3四半期	1	65	-	-
18年9月期	0	32	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年9月期第3四半期	15,909	2,942	18.5	257	91
18年9月期第3四半期	16,644	3,174	19.1	276	94
18年9月期	16,462	3,202	19.5	279	31

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年9月期第3四半期	98	212	35	582
18年9月期第3四半期	208	539	411	702
18年9月期	791	1,226	542	729

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金			配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間期末	期末	年間			
18年9月期	円 銭 - -	円 銭 8 50	円 銭 8 50	百万円 97	% 422.9	% 3.2
19年9月期 (実績)	-	/	5 00	/	/	/
19年9月期 (予想)	/	5 00	/	/	/	/

3. 平成 19 年 9 月期の業績予想 (平成 18 年 9 月 21 日 ~ 平成 19 年 9 月 20 日) 【参考】

(1) 連結業績予想

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	18,388	4.8	84	52.1	71	1.8	26	650.2	2	31

(2) 個別業績予想

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	17,925	4.9	54	72.3	45	68.7	9	57.7	0	82

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 5. その他をご覧ください。〕

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期におけるわが国経済は、原油価格の高止まりや金利の上昇等不安要因はあるものの、企業収益の改善に伴う設備投資の拡大や、雇用情勢の改善を背景にした個人消費の回復など、景気は緩やかな回復を続け、堅調に推移いたしました。

食品業界全般におきましては、ここ最近の食品の安全性を揺るがす事件を受け、消費者の「食の安全・安心」への関心が高まっており、各企業においては、法令遵守をはじめ品質管理や安全管理の徹底、経営体質の改善、環境問題への取り組み等、より安全・安心に向けた動きが進んでおります。また、代替エネルギーとしてバイオエタノール等に注目が集まる中、原料である穀物価格が上昇し、一部の企業においては商品の値上げを実施するところも出てきており、今後、様々な影響が予想されます。

みそ業界におきましては、みその出荷量がここ数年連続で前年割れとなるなど厳しい状況が続くものの、海外において日本食が注目されており、みその輸出量は年々増加傾向にあります。

豆乳業界におきましては、健康飲料の多様化や昨年のイソフラボンに関する報道を受け、販売数量が減少してはいましたが、回復の兆しが見えつつあります。

この結果、当第 3 四半期の業績は、即席みそが順調に回復したものの、豆乳の出荷が減少したため売上高は、136 億 66 百万円（前年同四半期比 6.8%減）、営業利益は 80 百万円、経常利益は 40 百万円、第 3 四半期純利益は 1 億 23 百万円の減収減益となりました。

なお、セグメント別売上高は以下のとおりです。

（百万円未満切捨て）

	平成 19 年 9 月期第 3 四半期		平成 18 年 9 月期第 3 四半期		前年同四半期比
	金額	構成比	金額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	%
生みそ	3,649	26.7	3,611	24.6	1.0
調理みそ	686	5.0	627	1.4	9.4
即席みそ	416	3.1	205	4.3	102.1
みそ事業計	4,752	34.8	4,445	30.3	6.9
豆乳	5,746	42.1	6,880	47.0	16.5
飲料	2,424	17.7	2,538	17.3	4.5
豆乳飲料事業計	8,170	59.8	9,419	64.3	13.3
その他	743	5.4	793	5.4	6.3
売上合計	13,666	100.0	14,658	100.0	6.8

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末の総資産は、前連結会計年度末比 553 百万円減少し 15,909 百万円となりました。減少の内訳は、流動資産が 356 百万円減少いたしました。その主な要因は、未収入金が 154 百万円増加いたしました。現金及び預金が 196 百万円減少したことや繰延税金資産の減少 81 百万円、売掛金の減少 75 百万円等によるものであります。

また、固定資産は 196 百万円減少いたしました。その主な要因は、建物及び構築物が 516 百万円増加いたしました。建物仮勘定が 274 百万円減少したことや、投資等の減少 274 百万円、機械装置及び運搬具の減少 185 百万円等によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末比 294 百万円減少し 12,966 百万円となりました。減少の内訳は、流動負債が 284 百万円減少いたしました。その主な要因は、設備未払い金が 213 百万円増加いたしました。支払手形及び買掛金が 461 百万円減少したことや賞与引当金の減少 162 百万円等によるものであります。

また固定負債は 10 百万円減少いたしました。その主な要因は、退職給付引当金が 68 百万円増加いたしました。長期設備支払手形の減少 46 百万円、役員退職慰労引当金の減少 25 百万円等によるものであります。

純資産は前連結会計年度末比 259 百万円減少し 2,942 百万円となりました。その要因は、利益剰余金が 221 百万円減少したことや自己株式取得による減少 33 百万円等によるものであります。

3. 連結キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報

当第 3 四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は前期末より 147 百万円減少し 582 百万円となりました。その主な要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、98 百万円となりました。これは、仕入債務の減少額 307 百万円や賞与引当金の減少額 162 百万円等の資金減少に対し、減価償却費 498 百万円や退職給付引当金の増加額 68 百万円、棚卸資産の減少額 50 百万円等の資金増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、212 百万円となりました。これは、投資有価証券の売却による 312 百万円等の資金増加に対し、有形固定資産の取得による支出 513 百万円、無形固定資産の取得による支出 29 百万円等の資金減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、35 百万円となりました。これは、長期借入金の収入 2,600 百万円等による資金増加に対し、長期借入金の返済 2,553 百万円、配当金の支払 97 百万円等の資金減少によるものであります。

4. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済情勢につきましては、企業収益の改善に伴う設備投資の拡大や、雇用情勢の改善など、景気は緩やかな回復基調で推移するものの、原油価格の高騰による石油関連製品の上昇や金利負担の上昇が懸念されるなど、依然として不透明な状況で推移するものと思われま

す。平成 19 年 9 月期通期の見通しにつきましては、豆乳飲料事業におきましては、豆乳の売上回復の兆しが見えつつあるものの、豆乳の販売が不振だったことに加え、大豆を含む原材料及び資材の価格が予想水準を超えて高く推移しているため、売上高 183 億 88 百万円(前連結会計年度比 4.8%減)、営業利益 84 百万円(前連結会計年度比 52.1%減)、経常利益 71 百万円(前連結会計年度比 1.8%減)、当期純利益 26 百万円(前連結会計年度比 650.2%増)を見込んでおります。

5. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

主な内容は、有形・無形固定資産の減価償却の方法について、年度見込額のうち当四半期分を計上しております。また、その他影響額が僅少な項目につき、一部簡便的な処理を用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成18年9月期 第3四半期末)	当四半期 (平成19年9月期 第3四半期末)	増 減		(参考)前期末 平成18年9月期末
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	784	663	121	15.4	860
2 受取手形及び売掛金	3,654	3,282	372	10.2	3,332
3 たな卸資産	1,343	1,384	40	3.0	1,434
4 繰延税金資産	297	257	39	13.2	339
5 未収法人税等		15	15		17
6 その他	758	696	62	8.2	671
7 貸倒引当金	2	2	0	18.6	1
流動資産合計	6,836	6,296	539	7.9	6,653
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	2,450	3,039	589	24.0	2,522
(2) 機械装置及び運搬具	2,146	1,957	188	8.8	2,143
(3) 土地	2,635	2,636	1	0.1	2,635
(4) 建設仮勘定	650	262	387	59.6	537
(5) その他	64	54	9	14.7	60
有形固定資産合計	7,947	7,951	4	0.1	7,898
2 無形固定資産	33	56	23	70.1	31
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	831	529	302	36.3	827
(2) 繰延税金資産	654	719	65	10.0	688
(3) その他	344	363	19	5.6	371
(4) 貸倒引当金	2	8	5	185.0	8
投資その他の資産合計	1,827	1,603	223	12.2	1,878
固定資産合計	9,807	9,612	195	2.0	9,808
資産合計	16,644	15,909	735	4.4	16,462

科 目	前年同四半期末 (平成18年9月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末)	増 減		(参考)前期末 平成18年9月期末
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
流動負債					
1 支払手形及び買掛金	2,213	1,967	246	11.1	2,274
2 短期借入金	3,026	2,950	76	2.5	2,924
3 一年以内償還予定社債	400		400	100.0	
4 未払法人税等	7		7	100.0	
5 賞与引当金	217	195	21	10.0	358
6 未払金	1,209	1,298	88	7.3	1,295
7 その他	1,395	777	617	44.3	619
流動負債合計	8,470	7,189	1,281	15.1	7,473
固定負債					
1 社債	400	400			400
2 長期借入金	2,871	3,573	702	24.5	3,553
3 繰延税金負債	10	10	0	4.6	10
4 退職給付引当金	1,321	1,420	98	7.5	1,351
5 役員退職慰労引当金	181	162	19	10.7	188
6 その他	212	209	2	1.4	283
固定負債合計	4,998	5,777	778	15.6	5,787
負債合計	13,469	12,966	503	3.7	13,260
(少数株主持分)					
少数株主持分					
(純資産の部)					
株主資本					
1 資本金		865			865
2 資本剰余金		657			657
3 利益剰余金		1,471			1,692
4 自己株式		45			12
株主資本合計		2,948			3,203
評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金		3			14
2 繰延ヘッジ損益					0
3 為替換算調整勘定		11			16
評価・換算差額等合計		7			1
少数株主持分		1			0
純資産合計		2,942			3,202
負債・純資産合計		15,909			16,462

科 目	前年同四半期末 (平成18年9月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末)	増 減		(参考)前期末 平成18年9月期末
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資本の部)					
資本金	865				
資本剰余金	657				
利益剰余金	1,670				
其他有価証券評価差額金	15				
為替換算調整勘定	23				
自己株式	11				
資本合計	3,174				
負債、少数株主持分及び資本合計	16,644				

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成18年9月期 第3四半期)	当四半期末 (平成19年9月期 第3四半期)	増 減		(参考)前期末 平成18年9月期末
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	14,658	13,666	992	6.8	19,319
売上原価	10,349	9,773	576	5.6	13,700
売上総利益	4,309	3,893	416	9.7	5,619
販売費及び一般管理費	4,159	3,973	186	4.5	5,442
営業利益又は営業損失()	149	80	230	153.5	176
営業外収益					
1 受取利息	0	1	0	60.8	1
2 投資有価証券売却益	10	15	4	48.4	11
3 持分法による投資利益		2	2		0
4 デリバティブ評価益	20	63	43	212.5	64
5 為替差益	25	43	18	71.2	27
6 その他	26	30	3	13.5	42
営業外収益合計	83	156	72	87.0	146
営業外費用					
1 支払利息	97	85	11	12.0	126
2 たな卸資産処分損	15	18	3	23.2	49
3 持分法による投資損失	28		28	100.0	38
4 その他	31	12	19	61.0	36
営業外費用合計	172	117	55	32.2	251
経常利益又は経常損失()	60	40	101	167.2	72
特別利益					
1 固定資産売却益	0		0	100.0	0
2 貸倒引当金戻入益	1		1	100.0	
特別利益合計	1		1	100.0	0
特別損失					
1 固定資産売却損		2	2		
2 固定資産除却損	4	12	7	174.8	8
3 臨時償却費					12
特別損失合計	4	14	10	230.3	20
税金等調整前 四半期(当期)純利益 又は税金等調整前 四半期純損失()	57	55	113	196.7	52
法人税、住民税及び事業税	10	9	0	4.4	57
法人税等調整額	65	56	9	14.0	8
少数株主利益		1	1		0
四半期純損失() 又は当期純利益	18	123	105	584.6	3

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	前年同四半期末 (平成18年9月期 第3四半期)	当四半期末 (平成19年9月期 第3四半期)	(参考)前期末 平成18年9月期末
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純損益	57	55	52
2 減価償却費	528	498	711
3 貸倒引当金の増減額	1	0	4
4 賞与引当金の減少額	210	162	69
5 退職給付引当金の増減額	20	68	9
6 役員退職慰労引当金の増減額	14	25	21
7 受取利息及び受取配当金	2	3	10
8 投資有価証券売却益	10	15	11
9 持分法による投資損益	28	2	38
10 支払利息	97	85	126
11 デリバティブ評価益	20	63	64
12 役員賞与の支払額	5		5
13 売上債権の減少額	298	50	618
14 たな卸資産の増減額	74	50	165
15 仕入債務の増減額	88	307	28
16 未払金の増減額	78	18	9
17 その他資産の増加額	15	27	3
18 その他負債の増減額	80	82	39
19 その他	2	5	5
小計	578	198	1,180
20 利息及び配当金の受取額	2	3	10
21 利息の支払額	98	87	127
22 法人税等の支払額	274	32	271
23 法人税等の還付額		17	
営業活動によるキャッシュ・フロー	208	98	791
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有形固定資産の取得による支出	527	513	1,208
2 無形固定資産の取得による支出		29	7
3 投資有価証券の取得による支出	9	9	12
4 投資有価証券の売却による収入	14	312	16
5 役員保険積立による支出	11	9	15
6 役員保険解約による収入		32	
7 その他	4	5	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	539	212	1,226
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増加額	400		
2 長期借入れによる収入	1,600	2,600	3,300
3 長期借入金の返済による支出	2,196	2,553	2,916
4 社債償還による支出			400
5 新株発行による増資	606		606
6 自己株式の取得・売却による純収支	66	33	66
7 親会社による配当金の支払額	88	97	88
8 定期性預金の払戻による収入	171	195	171
9 定期性預金の預入による支出	146	146	195
財務活動によるキャッシュ・フロー	411	35	542
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	1	0
現金及び現金同等物の増加額	79	147	106
現金及び現金同等物の期首残高	622	729	622
現金及び現金同等物の期末残高	702	582	729